令和7年度第1回地域密着型サービス事業運営推進会議（合同会議）議事録

１　開催日時　　令和7年6月13日（金）　13時30分～15時00分

２　開催場所　　特別養護老人ホームほうじゅの郷　会議室

３　出席者

　　　　　　〇運営推進委員

　　　　　　　　　川村　明（地域民生委員）

　　　　　　　　　高橋　誠（市民サービス課長）

　　　　　　　　　佐藤信義（石鳥谷地域包括支援センター職員）

　　　　　　　　　宮森寿人（はなみずき石鳥谷家族の代表）

　　　　　　〇事務局（施設職員）

　　　　　　　　　小原秀幸（施設長）

　　　　　　　　　中村勇子（ほうじゅの郷管理者兼主任生活相談員）

　　　　　　　　　藤原美奈子（ほうじゅの郷介護支援専門員）

　　　　　　　　　菊池理恵子（はなみずき石鳥谷計画作成担当者）

　　　　　　　　　中里茉樹（はなみずき石鳥谷主任介護職員）

４　欠席者　　　川村和生（地域住民代表）

　　　　　　　　　澁谷孝之（ほうじゅの郷家族の代表）

５　協議内容

1. 令和6年度事業報告及び収支決算について
2. 各事業の進捗状況等について
3. 身体的拘束に関する事項について（身体的適正化委員会）
4. 事故等に関する事項について
5. その他　情報交換等

６　会議の経過

　　　　　13時30分、小原施設長は、本日出席予定の運営推進会議の委員が出席していることを確認し、開会を宣言する。

小原秀幸　　本日はお忙しい中ご出席をいただき誠に有難うございます。

　　　　　　　今年度最初の運営推進会議になりますが、今後、2か月に1回のサイクルで開催させていただきます。なお、今回は特養とグループホームの合同会議としておりますが、規則上、年6回の開催に対し概ね半分程度は単独での開催が求められておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

　　　　　　　なお、新年度で委員も変わっておりますが、皆様方からは忌憚のないご意見やご指導を賜りますよう宜しくお願いいたします。

　小原秀幸　　次に、それぞれから運営推進会議の委員承諾の同意を得て、委嘱状を交付し、その後自己紹介をいただく。

　小原秀幸　　これから1年間どうぞ宜しくお願いいたします。

　　　　　　　それでは協議に入ります。

　　　　　　　令和6年度事業報告及び収支決算について、資料に基づき説明する。

　　　　　　　－　資料に基づき説明　－

　小原秀幸　　只今の説明について何かご質問ご意見等ございませんか。

　川村　明　　大変厳しい中、よく頑張っているなという感想です。

　　　　　　　退職者が常勤者9名ですが、比較して多いほうなのでしょうか。辞めた理由などについてお聞かせください。

　小原秀幸　　もう少し少なくなれば良いとは思っておりますが、様々の理由があり退職されています。

　中村勇子　　メンタルとか、体調不良によるものが多いと思います。

　川村　明　　ユニットケアというのは、通常の施設に比べたら人手が必要に思うのですが・・・。

　中村勇子　　ユニットケアでは一律の介助ではなく、人それぞれの生活リズムに沿って介助しています。例えばＡさんの起床時間は早く、Ｂさんは起床時間が遅いとか、時間帯をずらすことによって、個別に対応が出来るという理屈で職員は動きます。

　川村　明　　それぞれの人に合わせた介護が出来るということは素晴らしいと思うんですよ。

　小原秀幸　　ユニットケアの良さとか利点、特徴を活かした運営をすることで、その人らしい暮らしの継続を実現していくことが目標となっています。

　高橋　誠　　職員の処遇改善事業の額と実際の人件費を比較してみても、給料を上げると観点すれば全然足りないように見受けられますね。

　　　　　　　外部評価についてお聞きしますが、はなみずき石鳥谷は外部評価を受けて様々と意見をいただいたりしているとのことですが、ほうじゅの郷のほうは外部評価の受審はないのですか。

　小原秀幸　　はなみずき石鳥谷の外部評価受審は制度上で決められているもので、原則的に毎年受審しなければいけません。監査ではありませんので指摘とか改善の義務が生ずるものではありませんが、第三者から見てどのように思うか、地域とどのように関わりを持ちながら運営しているのか等の観点から助言等をいただいております。

　　　　　　　特養は義務ではないので受審しておりませんが、任意で受審することが出来ますので、いつかは挑戦してみたいと思っております。

　佐藤信義　　私もグループホームでの経験がありますので内容がよく分かりますし、手間の割には実入りが少ないということも理解できますので、これから継続して運営していけるのかなぁと少し心配しております。

　小原秀幸　　有難うございます。大変重要なご意見と受け止めています。これから事業の在り方を検討することになると思っております。

　宮森寿人　　避難訓練はしていると思いますが、防災訓練も是非実施して頂きたいと思います。山林火災や自然災害に対する準備とは、非常食や防災用の器具機材も含めて準備しておくことが大切だと思いますので、ご検討をお願いします。

　小原秀幸　　大変貴重なご意見をいただき有難うございます。前向きに検討し準備していきます。

　　　　　　　その他何かございませんか。

　　　　　　　特に無いようですので、次に移ります。

　　　　　　　各事業の進捗状況について、ほうじゅの郷、はなみずき石鳥谷の順で担当者から説明させる。

　　　　　　　－　資料に基づき説明　－

　小原秀幸　　只今、事業所ごとに担当者から説明がありましたが、委員の皆様から質問等ございませんか。

　　　　　　　特にありませんか。

　　　　　　　無いようですので次に移ります。

　小原秀幸　　身体的拘束に関する事項について、ほうじゅの郷、はなみずき石鳥谷の順で担当者から説明させる。

　　　　　　　－　資料に基づき説明　－

　小原秀幸　　只今、説明について何かご質問ご意見等ございませんか。

　　　　　　　いずれの施設も身体拘束をしている事例又は身体拘束を検討している案件もないということで宜しいですね。

　　　　　　　特に無ければ次に移ります。

　小原秀幸　　事故等に関する事項についてほうじゅの郷、はなみずき石鳥谷の順で担当者から説明させる。

　　　　　　　－　資料に基づき説明　－

　小原秀幸　　只今、説明がありましたことについて何かご質問ご意見等ございませんか。

　　　　　　　異食の事例がありますが、1名ですか。

　中村勇子　　2名です。職員の配慮によって今は異食行為はありませんが、常に注意が必要ですね。

　小原秀幸　　その他何かございませんか。

　　　　　　　特に無いようですので、次に移ります。

　小原秀幸　　その他の事項でそれぞれの施設で記載がありますので、順次説明をして下さい。

　中村勇子　　地域密着型の施設として、地域住民等を対象とした懇談会を開催し、情報交換や施設のノウハウを伝えることによって、何かしらのサポートが出来ればいいなと思っております。

　　　　　　　また、園児や児童・生徒との交流の機会を多く持ちたいとも思っております。入居者が喜ぶのは勿論ですが、園児や児童生徒の方々にも、人とふれあうことの喜びとか、大切さを感じていただける機会が必要だと日頃から感じておりましたので、実現に向けて取り組んでみたいと思っております。

　菊池理恵子　はなみずき石鳥谷では、今度教員を目指す学生を対象とした介護施設体験の受入れを進めております。学生2名を受け入れることとしております。

　　　　　　　また、ご家族様等に対する施設からの連絡手段として、これまで郵便によるものが主流でありましたが、今後はLINEやメール等を活用した方法により様々な連絡を取り合うことを検討しております。郵便料金が上がったということもありますが、LINE等は既に普及され利用されているご家族様も多いですし、リアルタイムで会話もできますので、すすめていきたいと思っております。

　小原秀幸　　有難うございました。それぞれの施設から今後の取り組みや情報提供等を説明させていただきました。

　　　　　　　地域懇談会の実施については、この会議の中でも話題としており、今年度は是非実現したと思っておりますので適宜準備を進めて参りたいと思います。

　　　　　　　また、はなみずき石鳥谷の実習性の受け入れについては、認知症の方々の施設というところで、入居者の方々が混乱してしまうことを懸念するところですが、現在入居されている方々は非常に安定しておりまして、また来客者に対しても特に混乱するような状態になることもありませんので、今般実習生の受け入れをしてみることにいたしました。実習生にとっては貴重な体験になると思っております。

　小原秀幸　　この他、委員さんの方から何かございませんか。

　佐藤信義　　情報提供ですが、居宅介護支援の関係で、これまでは居宅サービスに関する研修会とか勉強会が主に行われておりましたが、今年度から施設のケアマネジャーを対象とした研修会を開催することとして、特養さんとか老健等に声をかけ始めております。今年度は9月と年度末当りに事例検討会等を行う予定ですので、是非ご参加いただければ思います。

　小原秀幸　　大変良い事だと思います。こちらこそ宜しくお願いいたします。

　小原秀幸　　長時間にわたり熱心にご審議下さり誠に有難うございました。次回は7月中旬に開催したいと思いますので宜しくお願いいたします。

　　　　　　　以上をもちまして令和7年度第1回地域密着型サービス事業運営推進会議を終了いたします。

閉会　　15時00分

議事録作成者

社会福祉法人宝寿会事務局

特別養護老人ホームほうじゅの郷

はなみずき石鳥谷

施設長　小　原　秀　幸　　　　㊞